

# 《健康だより》「大麻」の有害性について

環境保健部 平安山 智子

日大アメリカンフットボール部や朝日大学ラグビー部で、大麻の使用や所持罪で逮捕者が出るなど、若者に健康リスクのある違法薬物である大麻が広がってきていることに警鐘がならされています。そこで厚生労働省「薬物乱用防止に関する情報」をソースとして、大麻の健康被害について紹介します。

## 大麻を使うと、どうなるの？ 大麻乱用者が語る大麻使用の実態（麻薬取締部調べ）

### ● 習慣性（依存・長期的な影響）

⇒ 幻覚・幻聴が続き、大麻を使用しないときでも幻覚・幻聴が現れた（フラッシュバック）。

### ● 幻覚作用

⇒ 幻覚の影響で自傷行為（刃物を突き刺す）に及んだ。

⇒ テレビゲームの世界に入り込み、戦闘中に相手に斬られた痛みを感じられた。

### ● 学習能力の低下

⇒ 話したことを直ぐに忘れてしまい、何度も同じことを喋った。

### ● 身体症状

⇒ 酒に酔った感じで、体がふらつく。頭がぼうとする。

### ● 事件・事故

⇒ 大麻の影響化で意識障害に陥り、交通事故を引き起こした。



### こんな言葉で誘われたら、ハッキリと断ろう!

いや嫌なことが忘れられるよ

みんなやってるから大丈夫だよ

- ちょっとだけ、ためしてみない
- リラックスしてよくねむれるよ
- (大麻は)タバコや酒より体に悪くないよ
- 面白いクスリがあるんだけど
- クスリでちょっと遊ぼうよ
- 最高の気分が味わえるよ
- とりあえず、預かってよ
- お金はこの次でいいよ
- ただの栄養剤だよ
- イライラがとれてスッキリするよ

## 大麻乱用は破滅への入口

大麻は吸引のための乾燥大麻や樹脂などの形で売られています。最近では、大麻の種子を入手して大麻草を栽培するという違反事案が増えています。また、インターネットではさまざまな隠語を使って売られています。法務省が発表した全国の覚醒剤取締法違反による受刑者を対象者とした調査によると、10代・20代の受刑者は、大麻がきっかけで危険ドラッグや覚醒剤を使用するようになって逮捕されるケースが多いとのこと。